

建設

- 日時 2月4日、5日
- 調査課 建設課、都市計画課



畑中踏切

畑中踏切同様 千間堀踏切の拡幅を

(建設課)

槻木小中学校の通学路である千間堀踏切は、幅員3・55mであり、踏切内で車両の行き違いもできず、また歩道、車道の分離もされていないため大変危険な状態にある。今後周辺の開発状況を見極めながら、畑中踏切同様拡幅等の方策を講じら

れ、通行者の安全確保を図ること。

(都市計画課)

17年度完成予定のさくら船岡大橋に付随する、本町の関連工事は順調に進捗していると思われるが、今後についても事故のないよう細心の注意を払って完成に向け努めること。

産業経済

- 日時 1月27日
- 調査課 農政課、商工観光課

太陽の村 PRで利用の増加を

(農政課)

(1) 太陽の村は、町民の健全な余暇活動、また、農家経済の安定向上の寄与を目的に設置され、多種の事業を開催している。経営は、景気低迷等の要因もあるが、施設利用の減少が著しい。町民や関係者、各種団体等の利用増加策を積極的に講じ

ること。

また、太陽の村に行く路線の改善(幅員拡幅、勾配の改善)を検討すること。(2) 「水田農業ビジョン」は、現在素案審議中であるが、米価の下落、農業従事者の高齢と後継者不足等、緊急課題も含め本町農業関係者に理解される計画策定をすること。



太陽の村